





令和4年度 学校安全総合支援事業 ～松崎町～



松崎町教育委員会

松崎町の紹介



松崎町の特徴

- 伊豆西海岸に位置する
- 日本で一番美しい村
- 海、山など豊かな自然
- ジオパークに指定
- 学問・文化的な風土
- 伝統的行事の継承
- △静岡県で最も人口の少ない町、高齢化
- △沿岸部の住居が多く、津波や高潮の危険
- △土砂災害の危険



国指定重要文化財「岩科学学校」



伊豆の長八美術館



ジオサイト「弁天島」

松崎の教育について

「松崎の教育」

【松崎町の教育目標】
「心に残る教育の充実を図り、
未来を担う心豊かな人を育む」

松崎幼小中の連携

2022年度

松崎の教育



松崎町教育委員会



松崎幼稚園



松崎小学校



松崎中学校

松崎の教育について

松崎幼・小・中 教職員のクレド



松崎町幼・小・中教職員のクレド

私たちは、子どもの思いを誠実に受けとめ、努力し伸びようとする子どもたちを育みます。

私たちは、信頼され応援していただける園・学校づくりを目指します。

私たち教職員は、お互いのよさを発揮し、協働して、松崎の教育を高めていきます。

21世紀松崎町 3つの実践運動



事業目標

・児童生徒が自分の命を守ることについて、自分で考え、自分で行動する力を育成するとともに共助に対する意識の向上を目指す。

○児童生徒の安全意識の向上

- ・ふじのくにジュニア防災士の取得
→児童生徒が自助、共助について考える

○教員の資質向上

- ・町一貫研での研修、防災道德の実践
→実践を通して視野を広げ、力量向上を図る

○安全教育体制の構築

- ・地域防災訓練での連携、防災講座への協力
→防災を通して学校と地域の連携を強める



松崎小学校の取組(児童の安全意識の向上)

実践1:総合的な学習の時間(防災教育)

対象:松崎小4年生
進行:賀茂地域局



学習意欲の高まり

松崎小学校の取組(安全教育体制の構築)

実践1:総合的な学習の時間(防災教育)



AR体験←



災害図上訓練→



保護者・地域との
連携

松崎小学校の取組（児童の安全意識の向上）

4年生の感想

【AR体験】

- ・津波で木などいろいろなものが流れていてこわかったです。外を見ると、車が水の中にあって津波の高さがよくわかりました。
- ・あの高さまで水がきたらどうしようと心配になりました。（だから）早く逃げたいです。

【防災学習全体から】

- ・仕事や学校で家族と一緒にいないときがあるから、どこに逃げるか話し合っ決めてたいと思いました。
- ・いつ津波や土砂災害が起きてもいいように準備をしておきたいです。

【災害図上訓練】

- ・いろいろな場所にシールを貼って、「ここが危ない。」と大人の方が教えてくれてよくわかりました。
- ・自分の家だけでなく、友達の家近くの危険な場所まで知れてよかったし、これを機にもっと知りたくなりました。



松崎小学校の取組(児童の安全意識の向上)

実践2: 地区集会



対象: 松崎小全児童
進行: 松崎小学校教員



異年齢集団による
安全教育

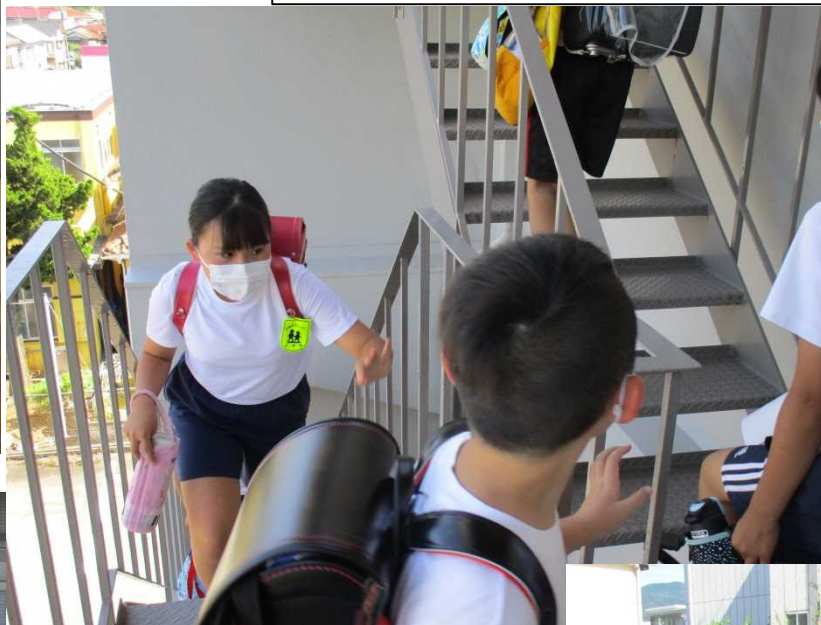


松崎小学校の取組(児童の安全意識の向上)

実践3: 下校時避難訓練

対象: 松崎小全児童

進行: 松崎小学校教員



避難の経験



松崎小学校の取組（教員の資質向上）

実践4：松崎町幼小中一貫研

対象：松崎幼小中職員
進行：松崎小学校教員



教員間の
情報共有

松崎小中学校の取組(安全教育体制の構築)

総合防災訓練への参加

対象:小中学生
進行:自主防災会長



地域とのかかわり



松崎中学校の取組（生徒の安全意識の向上）

実践1：防災講座

対象：松崎中1年生
進行：賀茂地域局



地域の大人
からの視点

松崎中学校の取組（生徒の安全意識の向上）

実践1：防災講座



【工夫したことや困ったこと】

- ・高齢者を受付の近くにしたり、けが人と病人を分けて配置したり工夫することができた。
- ・ペットと病人が一緒に来たのが大変だった。
- ・使用禁止のトイレを使うなど勝手な行動をする人に困った。

【避難所でできそうなこと】

- ・周りにいる子供の面倒をみるようにしたい。
- ・案内や配りものなどできることを積極的にやりたい。
- ・お年寄りの話し相手やマッサージなどのケアをがんばりたい。

共助の意識

松崎中学校の取組(安全教育体制の構築)

実践2: 防災に関する手紙の配布

対象: 松崎中全校生徒

夢ロマンカレンダー配布に当たってのご挨拶

師走の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。8月には震災
区は台風による大きな被害を受け、松崎中も多くの生徒が
復興ボランティアに参加しました。今後も台風だけでなく、地
震など自然災害はいつ起こるか分かりません。災害などの際
には町民はじめ多くの人たちが協力し、支え合うことが大切
です。松崎中の生徒も地域の一員としての自覚をもち、協力
していきたいと思っています。避難情報が出た際は、身の
安全を守る行動をとり、困ったことがあれば私たち中学
生を頼ってください。

さて、本年度も皆様のご協力により、「ふれあいスケッチ」を
行うことができました。松崎町の美しい風景に、季節の詩を
添えて、「夢ロマンカレンダー」を作成しました。カレンダーを通
して、地域の皆様への感謝の気持ちと、松崎町に対する
思いをお届けできたなら幸いです。

寒さも厳しくなってきました。皆様がより良き新年を迎え
られることができるようお祈り申し上げます。

令和4年12月吉日

松崎町教育委員会

松崎町社会福祉協議会

松崎中学校PTA

学校からの発信



松崎幼稚園の取組（安全意識の向上）

実践1：AR体験



対象：松崎幼稚園年長児
年長児保護者
進行：賀茂地域局、園中核
教員

【園児たちの感想から】

- ・水がいっぱいでこわかった。
- ・大きい木が流れてきてドキドキした。
- ・水が首まで来て自分がおぼれるんじゃないかと思ってこわかった。

【保護者から】

- ・家で津波の話をしました。
- ・津波が来る前に逃げるように話しました。



共通体験から
家庭の防災へ

松崎幼稚園の取組（安全意識の向上）

実践2：防災講座



対象：松崎幼稚園全園児
幼稚園教員
進行：賀茂地域局

【園児たちの感想から】

- ・お出かけしているときに地震が来たらどうしよう。
- ・地震の揺れが強く、思ったように動けなかった。机を押さえることもできなかった。
- ・すごい揺れでこわかった。



日常を想定した
訓練

教育委員会の取組（教員の資質向上）

実践1：東北視察研修



対象：小中中核教員
教育委員会事務局長
指導主事

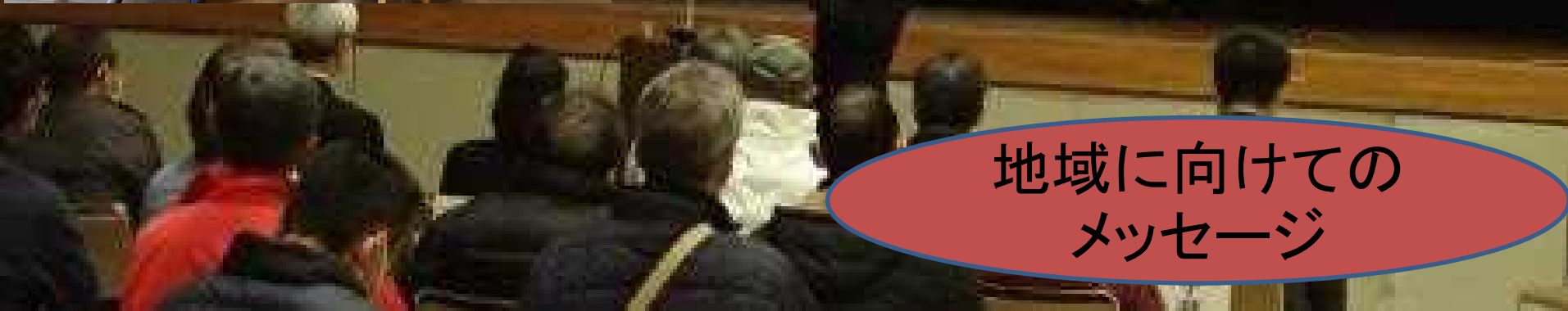


視察内容の伝達

教育委員会の取組（安全教育体制の構築）

実践2：防災講演会

対象：町内幼小中保護者
自主防災会長
地区防災委員
町内防災士会、
進行：町防災係、教育委員会



地域に向けての
メッセージ

教育委員会の取組(教員の資質向上・安全教育体制の構築)

実践3: 実践委員会の開催

対象: 小中学校中核教員
幼稚園中核教員
松崎小中学校長
町防災係
教育委員会



対話から
新しい取組へ

成果と課題

成果

- ・3年間継続して本事業に取り組んだことで、教職員、子供たちともに防災意識が向上し、中学生の災害ボランティアの参加率が非常に高いものとなった。
- ・教員が様々な学習場面に防災を取り入れたことで、子供たちが防災をより身近なものとして捉えるようになっていく。
- ・学校の防災講座に地域の方の参加を呼び掛けたり、中学生が地域の訓練に参加したりして地域との連携を強めた。
- ・防災講演会を町と共催することで、地域に向けて防災の重要性を発信することができた。

成果と課題

課題と今後の見通し

【課題】

- ・中核教員を中心とした防災に関する研修を続けるための時間の確保が難しい。持続可能な研修体制を構築できなかった。
- ・コロナ禍において、少しずつ地域や保護者との連携を図ってきたが、連携を成果あるものにするためには、事業を行う目的をきちんと伝える必要性を感じている。

【今後の見通し】

- ・来年度以降も学校と地域で連携して活動することで防災の輪を広げ、災害に強い町づくりにつなげたい。
- ・3年間の経験を生かし、今年度の取組を改善してよりよいものにしていきたい。

成果と課題

地域・保護者

```
graph TD; A[関係機関] <--> B[学校]; B <--> C[教育委員会]; B --> D[地域・保護者];
```

The diagram illustrates the relationship between different entities. At the top is a yellow oval labeled '地域・保護者' (Local/Parents). Below it is a pink circle labeled '学校' (School). To the left of the school is a green oval labeled '関係機関' (Related Organizations), and to the right is a blue oval labeled '教育委員会' (Education Commission). A horizontal double-headed arrow connects the school to both the related organizations and the education commission. A vertical arrow points upwards from the school to the local/parents group.

関係
機関

学校

教育
委員会

成果と課題

地域・保護者

```
graph TD; A[地域・保護者] <--> B[学校]; B <--> C[関係機関]; B <--> D[教育委員会];
```

The diagram illustrates the relationships between four entities. At the top is a yellow oval labeled '地域・保護者' (Local Area/Parents). Below it is a red double-headed vertical arrow pointing to a pink circle labeled '学校' (School). From the '学校' circle, two blue double-headed horizontal arrows point to a green oval on the left labeled '関係機関' (Related Organizations) and a blue oval on the right labeled '教育委員会' (Education Committee).

関係
機関

学校

教育
委員会

松崎町の教育目標

「心に残る教育の充実を図り、
未来を担う心豊かな人を育む」



ありがとうございました。